

# 紫明小学校だより

～後期学校評価特別号～



令和8年3月6日  
京都市立紫明小学校  
校長 石田 淳  
☎451-2156  
FAX 431-5811

<http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/shimei-s/>

## 学校評価アンケートのご協力ありがとうございました

寒さの中にも、春の足音を感じる季節となりました。日頃は本校の教育推進に温かいご支援・ご協力を頂き、誠にありがとうございます。

さて、2月に後期学校評価のアンケートを実施させていただきました。保護者の皆様にはご協力有り難うございました。

「児童に身につけてほしい資質・能力」についてのアンケートを中心に置き、保護者の皆様へのアンケート項目も、教職員の自己評価項目も、全て児童アンケートに関連する項目にしました。

以下に示すグラフは

- ① 児童アンケート …児童自身がそのことをできていると思っているか。
- ② 保護者学校評価…保護者は、児童ができるように（身につけられるように）学校は支援・指導をしていると思われるか。
- ③ 教職員自己評価…教職員は、児童ができるようになるための支援・指導ができたと考えているか。を表しています。

★グラフ内の4項目は時計回りに

- そう思う
- 大体そう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない

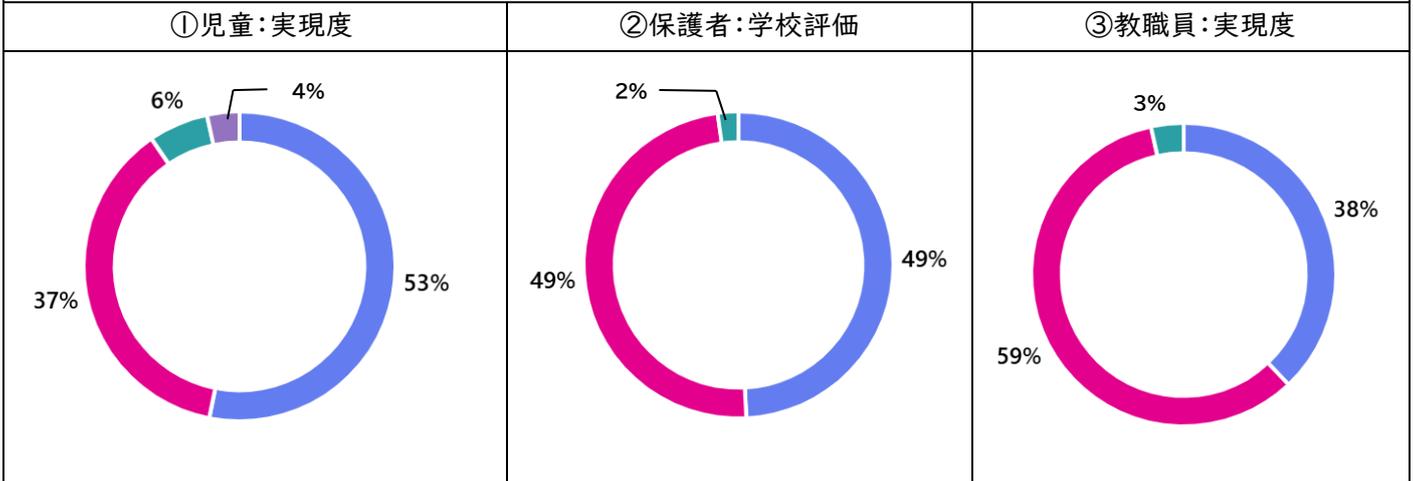
となっています。

以下に示すグラフは

- ① 児童アンケート…児童自身がそのことを出来ていると思っているか。
- ② 保護者学校評価…保護者は、児童がそのことをできるように（身につけられるように）学校の取組ができていると思われるか。
- ③ 教職員自己評価…教職員は、児童がそのことを身につけるための取組ができたと考えているか。について尋ねた結果を表したものです。

1

- ①知らないことを知ろうとしたり、分からないことを分かってほしいとしたりしていますか。
- ②学校は、新たなことを知ったり分かったりできるよう支援・指導などを行っていますと思われるですか。
- ③児童が、新たなことを知ったり分かったりできるよう支援・指導などを行っていますか。

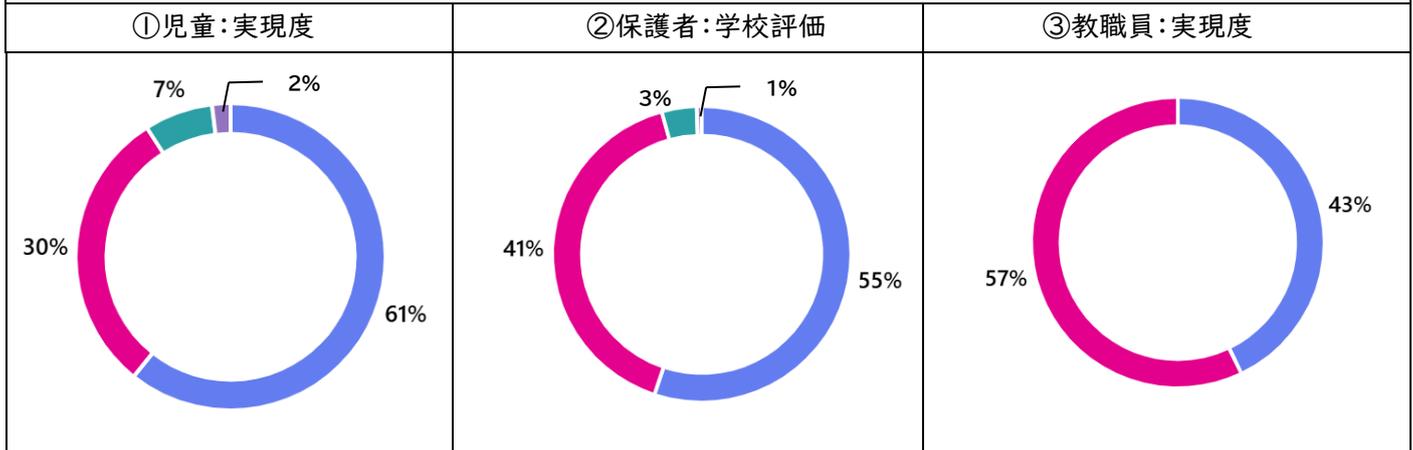


**★児童「よくできている」「大体できている」・・・90%    ★保護者「よくできている」「大体できている」・・・98%**

本年度も児童につけたい力の一つとして「知る力・分かる力」を挙げて、確かな学力の定着に取り組んできました。学習活動を通し、まなびの約束やルールを児童が身につけ、意欲的に学ぶ集団づくりに教職員は取り組んできました。今回約2%の保護者からマイナス評価があったことを反省点とし、来年度の支援・指導方法にいかしていきたいと思います。今後も児童が「分かった」「分かってほしい」と活動している様子を、週予定や懇談会・ホームページ・学校だより等でお知らせしていきたいと思います。

2

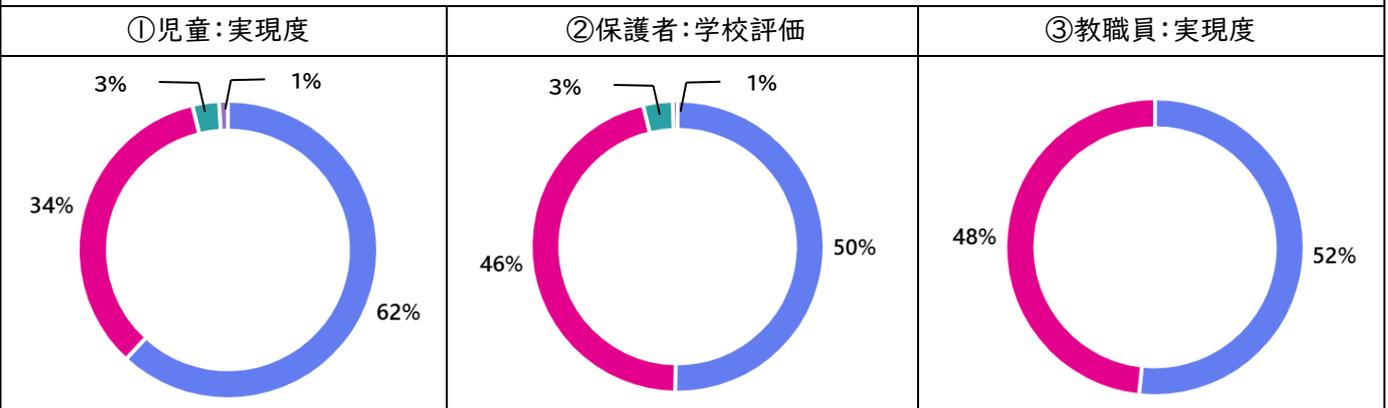
- ①学習や活動などで、めあてにむかって問題を解いたり、課題を解決したりしようとしていますか。
- ②学校は、学習や活動などで、めあてにむかって問題を解いたり課題を解決したりできるよう支援・指導などを行っていると思われるですか。
- ③児童が、学習や活動などで、めあてにむかって問題を解いたり課題を解決したりできるよう支援・指導などを行っていますか。



**★児童「よくできている」「大体できている」・・・91%    ★保護者「よくできている」「大体できている」・・・96%**

児童につけたい力の一つとして「めあてにむかい、かいつくする力」を挙げています。年度初めと終わりには、「生き方探究パスポート」に取り組み、自分の目標ややりたい自分を見つめたり一年間の成長をふり返ったりしています。今年度は、年度途中のふり返りも行いました。保護者の方からは行事のふり返りに対するメッセージをいただきました。「目標に向けてがんばる」ことを意識付けし、書きためて保存しています。児童にとって周りの大人からの励ましの言葉は何よりだと考えています。今後ともご協力よろしくお願いいたします。

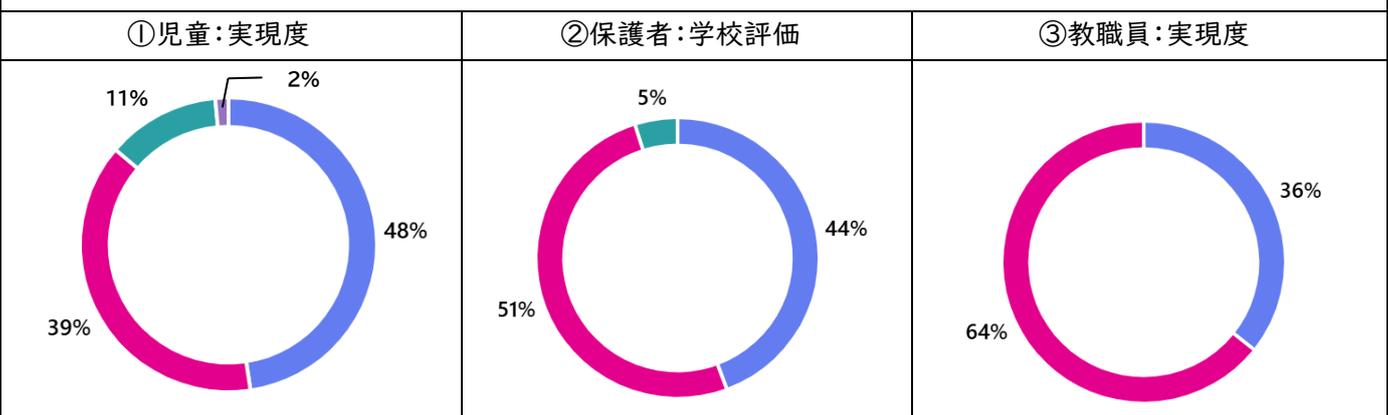
- 3
- ①友達や周りにいる人たちと力を合わせて、学習したり活動したりすることができていますか。
  - ②学校は、友だちや周りにいる人たちと力を合わせて、学習したり活動したりすることができるよう支援・指導などを行っていると思われますか。
  - ③児童が、友だちや周りにいる人たちと力を合わせて、学習したり活動したりすることができるよう支援・指導などを行っていますか。



**★児童「よくできている」「大体できている」…96%    ★保護者「よくできている」「大体できている」…96%**

前期に引き続き、プラス評価している児童が多いことは大変うれしい結果となりました。また、96%の保護者からもプラス評価をいただきました。学校教育目標「ともに～つながろう 創り上げよう～」を達成するためには、周りの人との関わりがとても大切なのでこうした結果を大変うれしく思います。ご家庭でも引き続き周りの人を大切に、仲よく学校生活を送ることを話題にしていただけるようお願いします。また「あまりできていない」と評価した4%の児童については、どのような場面で大切にできず、仲よく学校生活が送れなかったのかを聞き取り、今後の教育活動にいかしていきたいと思ひます。

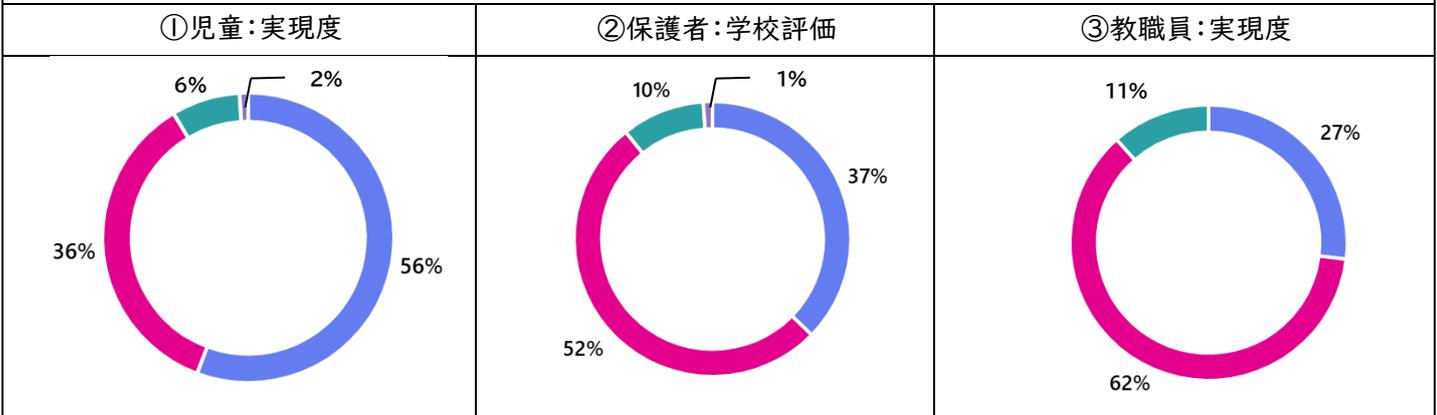
- 4
- ①学級活動や話し合い活動などで、自分の考えや思いを話す(伝える)ことができていますか。
  - ②学校は、学級活動や話し合い活動などで、自分の考えや思いを話す(伝える)ことができるよう支援・指導などを行っていると思われますか。
  - ③児童が、学級活動や話し合い活動などで、自分の考えや思いを話す(伝える)ことができるよう支援・指導などを行っていますか。



**★児童「よくできている」「大体できている」…87%    ★保護者「よくできている」「大体できている」…95%**

87%の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。保護者からは95%の方が「そう思う」「大体そう思う」と回答があり、多くの保護者の方から、学校は「自分の考えや思いを話すことができるよう支援・指導」しているとして評価して頂きました。児童の主体性・社会性を育てる面からも「自分の考えや思いを話す・伝える」ことができる力をつけることが必要とされています。マイナス評価をした13%の児童の実態をつかみながら、その子なりに考えや思いを伝えることができるよう支援・指導を工夫していきたいと思ひます。また児童自身が「できる」と実感できるように保護者の方と連携し、取り組みを進めていきたいと思ひます。

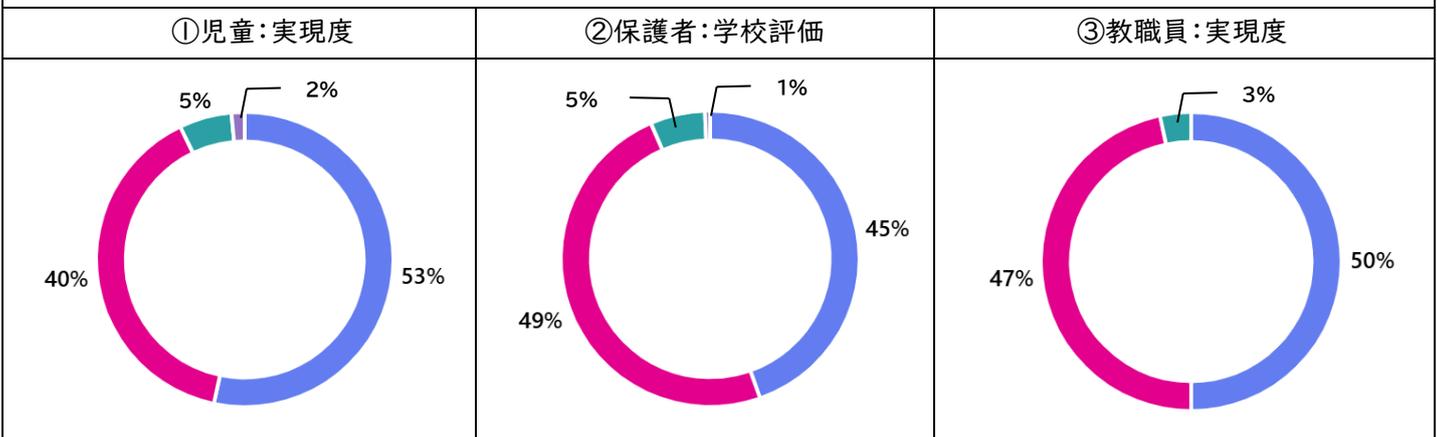
- 5
- ①スマイリーグループでは、協力したり助け合ったりして楽しく活動することができていますか。
  - ②学校は、「スマイリー（たてわり）グループ」で、協力したり助け合ったりして楽しく活動することができるよう支援・指導などを行っていると思われませんか。
  - ③児童が、スマイリーグループで、協力したり助け合ったりして楽しく活動することができるよう支援・指導などを行っていますか。



★児童「よくできている」「大体できている」・・・92%    ★保護者「よくできている」「大体できている」・・・89%

92%の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。3月にある「6年生を送る会」に向けて、それぞれの学年がお祝いの気持ちを込めて出し物を練習したり掲示物を作ったりしています。先日のスマイリーウォークや紫明フェスティバルでは、グループを引っ張る6年生の姿を見てきた5年生の次期リーダーとしての意識が高まっているのを感じます。今後も、たてわり活動に取り組む意味や姿勢など、教職員と児童で共有していきたいと思ひます。

- 6
- ①自分でよく考えて行動し、よいと思う方を選んで行動できていますか。
  - ②学校は、自分でよく考えて行動し、よいと思う方を選んで行動できるよう支援・指導などを行っていると思われませんか。
  - ③児童が、自分でよく考えて行動し、よいと思う方を選んで行動できるよう支援・指導などを行っていますか。



★児童「よくできている」「大体できている」・・・93%    ★保護者「よくできている」「大体できている」・・・90%

93%の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。その中でも53%の児童が「よくできている」と回答しています。ただ、保護者の回答からは「大体できている」という回答の方が多くなっています。

児童を取り巻く状況は、刻々と変化しています。社会的事象だけでなく、学校や家庭生活での人間関係の中で周りの人とともに生きていくためにも、「考える力」「よいと思う方を選ぶ力」はとても大切です。来年度も、学校生活での様々な場面で主体的に向き合い、多様な他者と協働しながら豊かな人生や社会の創り手となるような経験をたくさんできる機会をつくりたいと考えます。保護者の方や地域の方とも連携して、正しい判断や行動ができるように支援・指導していきたいと思ひます。

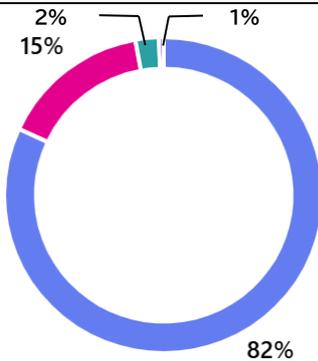
7

①いじめは絶対にしないという気持ちをもって、学校生活を送っていますか。

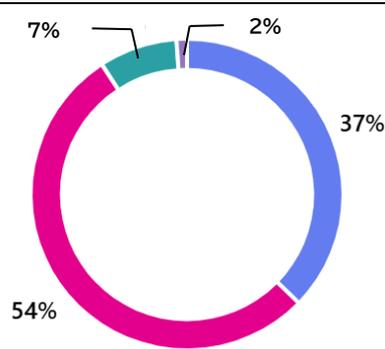
②学校は、いじめをしない・させないよう支援・指導などを行っていると思われませんか。

③児童が、いじめをしない・させないよう支援・指導などを行っていますか。

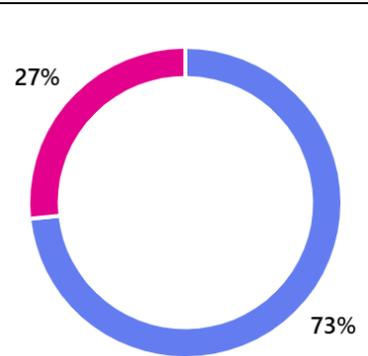
①児童：実現度



②保護者：学校評価



③教職員：実現度



★児童「よくできている」「大体できている」・・・97%    ★保護者「よくできている」「大体できている」・・・91%

97%の児童がプラス評価をしています。保護者からも学校の取組に対して、91%の方が「そう思う」「大体そう思う」とプラス評価をいただいています。いじめは、いつでもどこでもどの子どもにも起こりうるという認識の下、私たち教職員は早期発見及び情報共有の徹底を図っています。また、家庭・地域と連携し迅速かつ適切な対応も心がけています。学習時間や休み時間だけでなく、給食・清掃時間に見守ったりいじめアンケートを行ったりするなど、様々な形で支援・指導にあたっています。多くの児童が回答している「いじめは絶対にいけない」という気持ちをこれからも大切に、児童同士が認め合い、よりよい関係を創り上げられるように支援・指導していきたいと思えます。今後も家庭と学校が連携して、このような児童の意識を益々高められるようにご協力をお願いします。

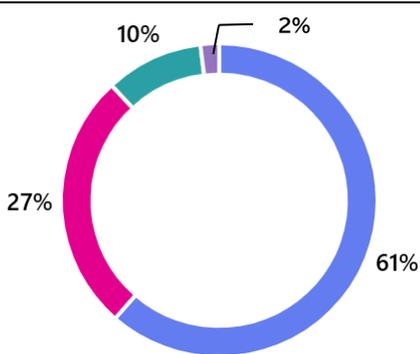
8

①進んで運動することができていますか。

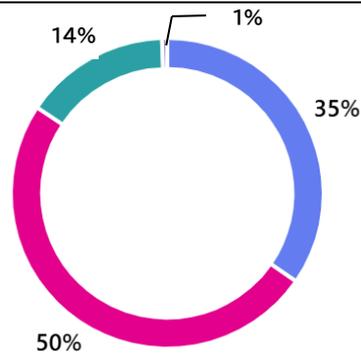
②学校は、進んで運動をすることができるよう支援・指導などを行っていると思われませんか。

③児童が、進んで運動をすることができるよう支援・指導などを行っていますか。

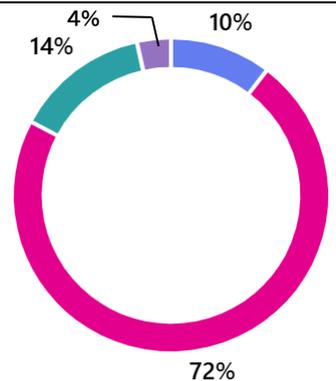
①児童：実現度



②保護者：学校評価



③教職員：実現度



★児童「よくできている」「大体できている」・・・88%    ★保護者「よくできている」「大体できている」・・・85%

後期で気候が良くなったこともあり、前期の結果よりも児童は4%、保護者は7%プラス評価がアップしました。1学期、2学期は気温に左右されて体育や外遊びの制限がありましたが、2学期が始まって運動会練習をしたり外遊びもしたりと活発に過ごす様子がありました。健康委員会による「体動かし大会」や「みんなで遊ぼう会」などの企画を通して、全校で体を動かす機会もありました。

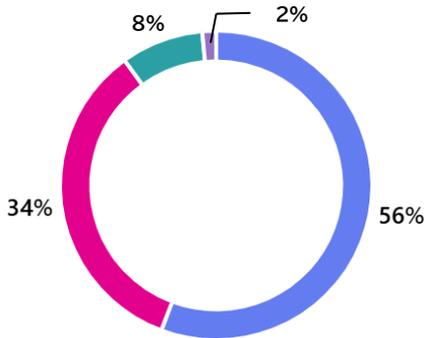
9

①宿題や家庭での学習を、自ら進んですることができていますか。

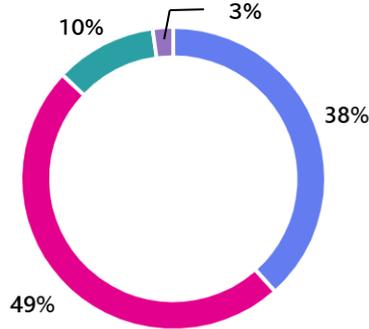
②学校は、宿題や家庭での学習を、自ら進んでできるよう支援・指導などを行っていると思われますか。

③児童が、宿題や家庭での学習を自ら進んでできるよう支援・指導などを行っていますか。

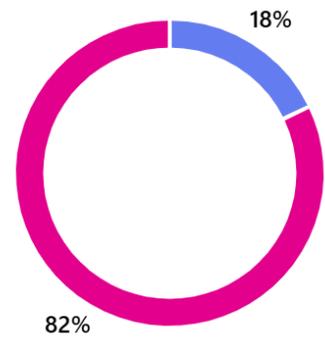
①児童：実現度



②保護者：学校評価



③教職員：実現度



★児童「よくできている」「大体できている」・・・90%    ★保護者「よくできている」「大体できている」・・・87%

前期と比べ、プラス評価が児童は1%、保護者は3%上がっています。後期になるにつれ、家庭学習の定着が確実になっていることが分かります。おうちでの声かけや支援に感謝しております。学習内容の定着をめざした宿題だけでなく、児童が自分の課題や興味のあることについて取り組む「自主学習」や「書く力」「自分を見つめること」の向上をめざした日記などを出している学年もありました。教職員も発達段階に応じ、基礎・基本の定着から、主体的に学ぶ力をつけることができるように、今後も家庭と学校が連携しながら進めていきたいと思ひます。ご支援・ご協力よろしくお願ひします。

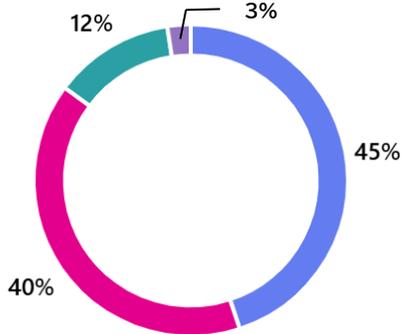
10

①よい生活習慣を身に付けていますか。

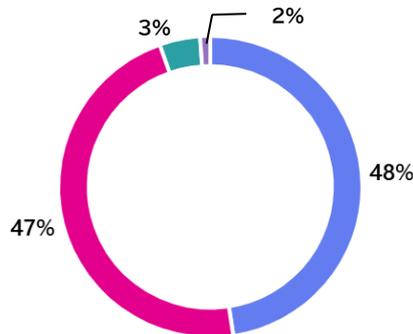
②学校は、よい生活習慣を身に付けるよう支援・指導などを行っていると思われますか。

③児童が、よい生活習慣を身に付けるよう支援・指導などを行っていますか。

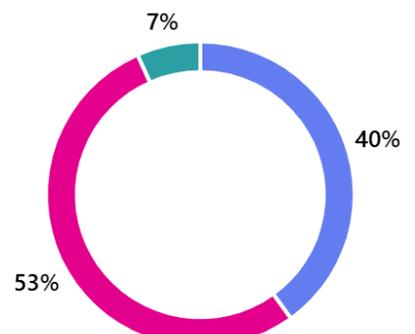
①児童：実現度



②保護者：学校評価



③教職員：実現度



★児童「よくできている」「大体できている」・・・85%    ★保護者「よくできている」「大体できている」・・・95%

前期に比べ、保護者のプラス評価が4%上がりました。前期の学校評価の記述欄に、サンサンさわやかウィークへの肯定的な意見が複数あったことから、生活習慣について保護者の意識の高さが伺えます。冬休み明けのサンサンさわやかウィークでは、生活リズムが崩れがちな年末年始を乗り越えて、規則正しい生活に戻せている児童が多かったことが分かりました。しかし、テレビ(ゲーム)の時間や早寝・早起きができない児童もあり、学年が上がるにつれてその割合が高くなっています。要因は様々だと思ひますが、心身をつくる大事な時期でもありますので、限られた時間をうまく使って睡眠時間を確保してほしいと思ひます。春休みも規則正しくできるよう、引き続きご協力をお願いいたします。

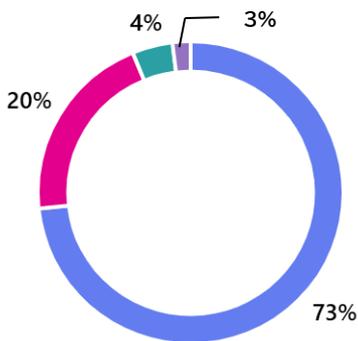
11

①タブレットを使った学習ができていますか。

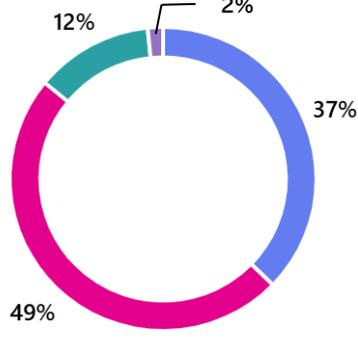
②学校は、タブレットを使った学習ができるよう支援・指導などを行っていると思われますか。

③児童が、タブレットを使った学習ができるよう支援・指導などを行っていますか。

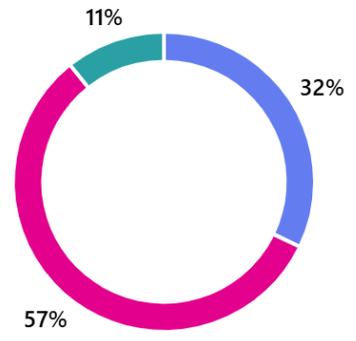
①児童：実現度



②保護者：学校評価



③教職員：実現度



★児童「よくできている」「大体できている」・・・93% ★保護者「よくできている」「大体できている」・・・86%

2学期から2ndGIGA (iPad) になり、様々なアプリ(端末に入っているもの)を活用して学習の幅が広がっています。学年ごとに使う頻度も違いますが、1年生から6年生までの6年間を見通して系統的に活用範囲を広げ、ルールを守りながら上手に付き合う方法も身に付けられるようにしていきたいと考えています。また、視力低下の問題や持ち帰りの負担など課題ですので、来年度も保護者の意見をいただきながら教職員でよりよい策を考えていきたいと思ひます。

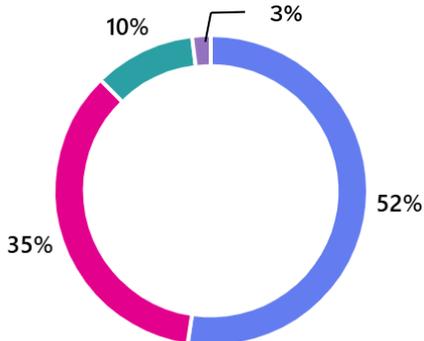
12

①自分のよさを知って、自分のよさを生かして学習や生活などすることができていますか。

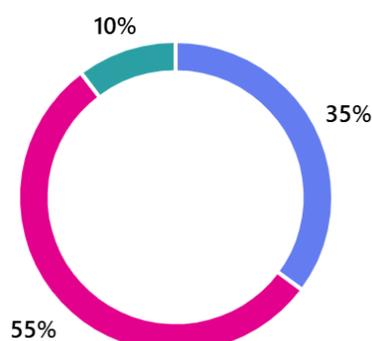
②学校は、自分のよさを知って、自分のよさを生かして学習や生活などすることができるよう支援・指導などを行っていると思われますか。

③児童が、自分のよさを知って、自分のよさを生かして学習や生活などすることができるよう支援・指導などを行っていますか。

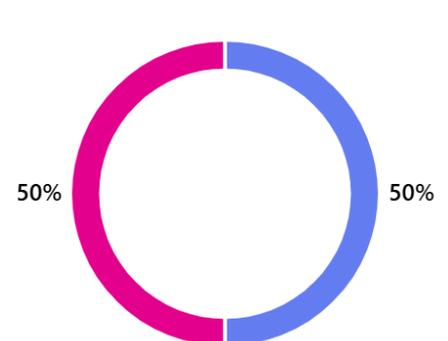
①児童：実現度



②保護者：学校評価



③教職員：実現度



★児童「よくできている」「大体できている」・・・87% ★保護者「よくできている」「大体できている」・・・90%

前期と比べて児童のプラス評価は2%下がっていますが、その中で前期と同じ51%の児童が「よくできている」と回答しています。保護者は、前期に比べて6%多くの方がプラス評価をしてくださりました。学習の中で自分の意見や考えを認められたり、輝く瞬間を友達や先生に見つけて紹介してもらう「いいところ見つけ」や「ステキなシャッターチャンス」などの取組をしたりしている学級もあります。また今年度、行事の前に「ふり返しシート」に全校で取り組みました。本番に向けて、自分や友達の良いところを書き溜めていくシートです。そうしたさまざまな取組が、保護者の方に伝わっていることでプラス評価が上がっているのであれば大変うれしく思ひます。そして前期より2%増えた児童のマイナス評価を受け止め、来年度はさらに「自分を好きになる」「自分のよさを知る」ことのできるように、多面的にアプローチする取組をしていきたいと思ひております。

自由記述欄に、記述していただいたご意見についてまとめました。

## 【よい点について】

- 平素からありがとうございます。学校では日々新たな発見があるようで、楽しく学んでいることに感謝しています。男女問わず仲良く過ごせていることにも安心感があります。いつも温かいご指導をありがとうございます。
- 個々に向き合うご指導をいつもありがとうございます。寄り添うことで先生方の負担も増えることもあるかもしれませんが、紫明小の少人数の利点と感じます。これからもよろしく願います。
- クラスの友達関係などで、悩んだ時には先生にお話を聞いてもらい、先生のことをとても信頼している様子が見られます。親子共に、先生に感謝しています。ありがとうございます。自分ではどうすることもできない場面に遭遇した時に、自分はどう動くのか、まわりの力を借りながら少しずつ前へ進んでいけるような心の成長をこれからも応援していきたいと思います。
- 困った時に、先生に相談すれば、良い解決策を提案していただけて感謝しています。親は、学校の友達関係を察することができず、こどもの(未熟ではある)反応に狼狽え、つい相談してしまいます。先生方が安心させてくださるので、親子で確認しながら進めます。ありがたいです。
- 放課後に残り学習をしてくれることで、苦手意識を持たずに授業に向かえていると思います。お忙しい中だとは思いますが、とてもありがたいです。
- いつも大変お世話になっております。毎日楽しく学校に通うことが出来ています。誠に有難うございます。
- いつも大変お世話になりまして、誠に有難うございます。昨年度に比べ、学校の事で我が子が悩む日が増えました。しかし如何なる時も、担任の先生が、いつも大変丁寧に導いてくださいました。学校のことが見えない立場である親として、これ以上の安心感はありませんでした。学習においても、担任の先生が細やかに指導をしてくださり、その様子がノートやプリント等から、よく伝わって参ります。また家庭学習として、担任の先生が自主勉強を課される時は必ず、子どもの気持ちに寄り添ったメッセージを返してくださいます。その内容がとても温かく、学習への大きな励みとなりました。担任の先生には感謝の気持ちで一杯です。心より御礼申し上げます。
- 6年間、学校全体として一人ひとりに目を配ってくださり、ありがとうございました。先生のお心配りや友人関係の中で、自分も友達も大切に、自主的に学び、考えられるよう、大きく成長してくれたように思います。6年生ならではの、自由意思に任せて下さっている所もあるお陰で、楽しんで学習できているようです。また歴史では友達と話し合う時間があるお陰で、学習が深まっているようです。縦割りは、他学年に知り合いが出来たり、リーダーシップを発揮したりと、良い機会になっています。
- 兄弟を含め約 10 年間以上、大変お世話になりました。先生、そして生徒たちはいつも温かく笑顔で、紫明小学校に通わせて本当に良かったと思っています。たくさんの思い出をありがとうございました。心から感謝を申し上げます。
- 子供の友人関係など気になる様子について、個人懇談の時にお話しましたが、その後も学校での様子を教えて頂いて、細かなことまで丁寧にに対応して下さいありがとうございます。子供の事を良く見て頂いていると感じて安心しております。
- スマイリーウォークなど、子どもたちが協力し合い楽しめる行事を企画くださりありがとうございました。
- さんさんさわやかウィークは大変良い取り組みだと思います、2 週間に延ばす等も検討いただけたら幸甚です。
- 学年が上がり、授業や活動に広がりが出てきましたがトラブルなく子どもらしくのびのびと通わせていただいております。日々細やかなサポートをしてくださる教員の皆様に感謝いたします。
- 高学年に入ったこの一年、さらに自信をつけ、意欲的に学習に向かう姿がありました。いつも丁寧にみてくださり子どもの良い所を伸ばしてくださる先生方のおかげです。ありがとうございます。

- いつも子供に寄り添ったサポートと、こまめなご連絡をありがとうございます。本人のペースや自主性を重んじて頂き助かっています。嫌なことがあっても、学校に行きたい気持ちが勝つのは、学校生活や授業に、楽しめる工夫をして下さっているからかと思います。特に係活動や一年生を招くイベント、縦割り活動が楽しいようで、机上の勉強だけではない学びの機会を作っていただきありがとうございます。また学習面でも掛け算や漢字が定着するよう繰り返し学ぶ機会を用意いただきありがとうございます。本人の積極性の問題はありますが、苦手科目などでは目当てに取り組めていないことはあります。また宿題はやらなければいけないものとは思っていますが、積極的に取り組めていません。タブレットは持ち帰りがなく、ありがたいです。特に低学年の間は限定的な利用でいいと思います。
- 昨年のアンケートでも、参加型の授業が素晴らしく、子どもが「授業が楽しい」と言って毎日帰ってくることを書かせていただきました。今年も参観を通して、改めてその良さを感じています。アクティブラーニングの授業では、子どもたちが勢いよく次々と発表しますが、普通なら混乱してしまいそうなほどの多くの発言を、先生が落ち着いて受け止め、巧みに束ねながら授業を進めておられる姿がとても印象的でした。少し見当違いに思える発表に対しても決して否定せず、うまく促すように受け止めてくださっているのが伝わり、子どもたちは萎縮することなく安心して発表でき、自然と力が鍛えられていくのだろうと感じ、感動しました。また、係活動や集団で行うイベントを通して、子どもたちが自立心を育み、生き生きと活動している様子もよく伝わってきます。日頃から、ケンカになる前の小さな「もやもや」を子どもたちが先生に伝え、話し合いながら解決してもらっている様子を、家庭でもよく聞いています。係活動やイベントでは意見の衝突やケンカも起こりがちだと思いますが、その際にも先生が一人ひとりの話を丁寧に聞き、どう考えればよいのかを伝えてくださっていると、子どもから聞いています。実際に放課後、子ども同士のやり取りを見ていると、それぞれが自分の考えを整理して言葉にしておき、ケンカになりそうな場面でも自分たちで話し合いながら、うまく収束させている様子が見られます。日頃から問題に向き合い、解決してきた経験が積み重なっていることが想像できます。そうした小さなもやもやから大きなケンカに至るまで、子どもたちが納得するまで「考えること」を促して下さっているからこそ、集団での振る舞いや思いやりを学ぶ貴重な機会になっているのだと感じ、いつも感謝と感動の気持ちを抱いています。
- 先生が工夫してわかりやすい指導をしてくださっているお陰で、勉強も理解度が上がったり地域や社会への興味関心への幅が広がったりしたように感じます。また、授業以外でも子供達が話しかけやすい雰囲気を作ってくさっているからか、我が子は先生に話しかけるのが苦手なタイプでしたが担任の先生とは色々お話できて信頼しているように感じました。それも勉強や運動を頑張る力につながっているような気がします。いつもありがとうございます。
- いつも温かく見守っていただき、ありがとうございます。今度のスマイリーウォークについて、校区を縦割りグループで歩く計画も、大変素敵な行事だと思いました。実施時期が、前期頃の方が更にいいと思われれます。新入生が校区になれたり縦割りグループの親睦を深めたりできるのではないのでしょうか。
- 最高学年になり、スマイリーグループでの活動を楽しみにしているので、新しい企画をしていただけて、とても喜んでいきます。可能な範囲で保護者の意見を取り入れようとしてくださる事が、とても嬉しく感謝しております。

## 【要望について】

### 児童へのかかわり・児童対応について

- いつもお世話になっております。思春期もあるかと思いますが、あまりクラスで会話が無く笑顔も少ない感じがしていて気になっています。先生やお友達とコミュニケーションが取れると良いなと思っています。
- 学習環境と安全面の確保のため、個別の支援体制や行動管理を含めた対応を強化していただきたいです。
- 一緒に帰るといえば帰ってもらえなかったり、名前を呼んでわざと逃げて行ったりする子、なぜか乱暴になってしまう子も実際にいるようです。少年少女時代の小学校あるあるではありますが、令和を生きる紫明小学校の生徒ならもっと期待して良いはず。親が介入しないほうがうまくいくのでしょうか。ただ、大ごとになってからでは遅い、傷ついている子がいるかもしれません。親が紫明学区の帰り道の防犯や(困っていたら一緒に帰ってあげようよ)、遊びの気持ちが傷つけることになっていないか(ふざける程度考えよう)、なぜ乱暴にするのか、親も子と一緒に話して、みんなで考えるべきでは。みんなで安心して通えたらいいなと思います。
- クラスで、子供達が、自分の思った事や感じた事を自由に発言出来るような環境を作れていない。教師の顔色を伺って発言しなければならないような雰囲気になっているのが、とても残念だし、問題だと思う。
- 暴力行為を未然に防いでほしいです。安心して学校に送り出せません。
- 外国籍の生徒と日本人の生徒との相互理解がもう少し進むといいなと思います。
- ただ一つ残念に感じているのは、学校生活の写真を拝見する機会がほとんどないことです。昨今の写真の取り扱いに関する事情があることは理解しておりますが、集合写真なども含め、子どもたちの学校での様子をもう少し知ることができたら、保護者としてとても嬉しく思います。

### 学習に関することについて

- 宿題のモチベーションが低くて大変です。
- 昔に比べマラソンもなくなっていますが、外で体を動かす活動も増えたらいいなと思います。
- いつもありがとうございます。授業中の私語が多いようです。本人も話しているのだとは思いますが、授業に集中できるようにしてほしいです。
- 体育は不得意だと指導があまりなく成長の機会が少ないように感じているようです。板書をタブレットで撮影したものを共有できるのは、欠席日にはありがたいのですが、ノートを書いて学ぶことを怠るようにならないかは少し心配です。
- 子どもの話を聴く限りですが、音楽の先生の授業の進め方が子どもたち側とうまくかみ合っていない時が度々あるようで、気がかりです。また、子どもたち同士の話し合いがうまくいかない、との不満を何度か聴きました。話し合いをする時のルールや約束について、いつでもみんな確認できるような工夫をしていただけるとありがたいです。
- スマイリーの遠足なし、三年生の遠足がない、なぜ?木曜日の早い下校 昼休みなし なぜ?
- 休日参観が無くなったことで、今年度は平日の仕事調整が厳しく一度も参観できなかったことは残念です。
- 小学校生活6年で縦割り活動が楽しかったと聞いたことは一度もありませんでした。

### 学用品持ち帰りについて

- 長期休み前の学用品持ち帰りですが、年度末以外は必要な物だけ持ち帰るようにすれば、子供の負担が減らせるのではないかと思います。
- 置き勉を推奨し、毎日の持ち物の総重量を制限するべきだと思います。体重の10-20%以上の荷物で登校することに身体的な影響が出るという研究がありますし、過度な荷物の準備は子供の精神的ストレスにも繋がっているのが見られます。荷物の管理責任などもあるのでしょうけど、施錠するか、試験的に各家庭が置き勉の荷物に責任を持つのも構わないと思います。検討をよろしく願いいたします。

■持ち帰りの荷物が重すぎる時があるので、減らすか分散するなど、配慮して欲しいです。安全に登下校出来ないように思います。

### タブレット学習について

- タブレット学習は目的をはっきりさせることで、中途半端な状態にならないと思います。長期休暇の宿題をやってもいいし、やらなくてもいい。程度なら、そもそも言わなくていいと思います。
- タブレットが導入されましたが、ネットリテラシーの教育はどの程度されていますか。休憩時間に使用可能なのか、先生の見えていないところでタブレットを触る機会があるのかなど、どのような様子で使用しているのか見えてこず不安です。
- タブレット学習が増えているようですが、TV などを見る時間とタブレットで宿題や自主学習をする時間を合わせると、自宅でもかなり長時間画面を見ており、視力に影響が出るのが心配です。便利なタブレットを使いこなすことに加え、健康へ注意を払う大切さも子どもたちに伝えてほしいと思います。
- 授業中に関係のない動画を視聴している生徒がいると聞いております。先生のご判断のもとで行われていることかとは存じますが、周囲の生徒が気になり、集中しづらい状況があるようです。特別な配慮が必要な事情がある場合には、別室での学習やオンライン授業の活用など、他の方法をご検討いただくことは可能でしょうか。学習環境の維持について、ご対応をご検討いただけますと幸いです。なお、タブレットの有意義な使用の指導が難しいのであれば無理に使用する必要は無いと考えています。
- 他校に比べてタブレット学習が少ないのではないのでしょうか、何か理由があるのでしょうか。
- 同じ学年の中では、ある程度、ルールや学習など足並みを揃えてほしいです。タブレットの学習も良いのですが、成果物を見られなかったり、残らなかったりするのは残念な気持ちがします。タブレットで作ったものでも残せたり、保護者が見られたりできるようにしていただけると嬉しいです。

### 時間割・校時について

- 木曜などの短縮時間割の際にお昼休みが無くなるのは悲しいと言っています。早く帰れてラッキーと思うこともあるかもしれませんが、学校生活中にお昼休みがあることでお友達とお喋りしたり遊んだりの息抜きができると思いますが、なぜ無くすのでしょうか？
- 先生たちの働き方改革や研修などもあり、早めの完全下校の日が増えたように感じますが、紫明学区は特に外遊びができる場所が少なく、またゲームや YouTube など、子どもたちが十分に体を動かす遊びの機会が減っていると思います。子どもたちの健康的な成長発達のためにも、遊びの保障という意味でも校庭で遊べる時間をもっと作ってほしいです。